

2. 交流・移住の拡大

「基本目標」

村外からの交流人口増大と移住・定住の拡大

木祖村の人口減少は続いています。しかし、人口減少を抑制し2025年に2,550人を維持するためには、I・J・Uターンを積極的に推進する必要があります。また、受け入れの素地となる、空き家の活用と多様な価値観を受け入れる土壌づくりを進め、より多くの方が定住できるよう取り組んでいきます。さらに、移住につながる人を増やすため、空き家を活用した交流、体験を拡大し、木祖村を訪れる交流人口の増大も図っていきます。

「重点戦略」

- (1) 関係人口拡大のための環境整備
- (2) 木祖村の魅力を発信する体験、交流の拡大
- (3) 空き家を活用した交流、移住の拡大
- (4) 多様な価値観を受け入れる土壌の整備

【重点戦略業績評価指標(KPI)】

主な施策	事業内容	基準値 R01	目標数値 R06	R3年度(まで)の具体的な取り組み内容	実績値	自己評価	意見等	担当課
(1) 関係人口拡大のための環境整備								
多様な価値観を受け入れる土壌の整備	観光マップ看板の更新		更新完了 R6年度	改修計画の立案中	—	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
	新規設置場所の検討、新設(鳥居峠、道の駅など)		設置数 5箇所	調査中	—	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
観光施設(民宿、食堂他)への施設整備補助	インバウンド対応、整備助成		補助制度制定 R3年度	未実施	未実施	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 コロナ禍が終息の見通しが見えない限り具体的には取り組まない方が良いと思う(設備投資等)	産業振興課
観光受入体制の整備(観光協会他、情報BOX、笑ん館)	配布用案内マップの作成		マップ制作 R4年度	元気づくり支援金を活用した村内周遊マップの制作	—	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 宣伝効果は大事なので大いに進めて欲しい。	産業振興課
	源流、親水公園の活用		新たな活用開始 R4年度	味噌川ダム正沢公園のアクティビティ事業活用(カヌー、サブ等)	調査中	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後の新たな観光の拡大では期待が持てると思う。しっかり検討してほしい	産業振興課

「源流の里」としての魅力づくり(交流)	東海地区木祖村人会の発展と、更に交流が深まる取り組みを進めます。			中山道鳥居峠石畳周辺での記念植樹、鳥居峠散策ツアーの実施。 冬のスキーツアーも実施することが出来たが、コロナ禍でそれ以外の予定していた交流会などは実施できなかった。	—	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 木祖村出身で村の発展や活性化に協力していただける人は大事！今後もイベントを企画し故郷の活性化の協力できる体制を継続してほしい	産業振興課
	既に実施している交流事業に関し、信頼関係を維持しながら、現在の交流事業を検証し、経済交流へと発展させる。			コロナの影響で商談や打合せ等がうまく進まなかったが、アンテナショップを基軸に特産品の注文販売の場を増やすことができた。	—	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
	木曾川流域経済交流に、源流の村として積極的に参加していきます。			コロナの影響でイベント等が開催されなかった	未実施	D	コロナが収束すれば以前交流が再開できると思う。	産業振興課
	木祖村名古屋総合拠点施設(木祖村アンテナショップ)の充実を図るため、取扱商品を拡大し、売り上げの向上を目指します。また、木祖村の情報発信を積極的に実施します。			コロナ禍ではあったが、顧客ニーズに合わせた販売を実施し、売り上げが伸びている。	—	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 売上は伸びているが、人件費を含めた採算面では厳しいと思われる。でも、木祖村の農産物、特産品、工芸品、酒、漢方薬に至るまで宣伝効果は大きいと思われる。費用対効果も検討し進めて欲しい。	産業振興課
	官民間問わず、村民が積極的に関わることで多様な交流を推進します。			コロナの影響で実施していない。	未実施	D	施策の内容や方向性は良いが十分な効果が得られていないため、内容の見直しが必要であると感じる。 村全体の交流ではなくてもいいのでは(スポーツや音楽、絵画等)	産業振興課
	林間学校や体験学習を通じた、都市部との交流を推進していきます。			名古屋市の「サマーとりっぶ(子どものキャンプ)」受入一件。	—	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
	(一社)木祖村観光協会や村内観光事業者と連携し、都市部からの受け入れ態勢を強化します。			サマーとりっぶ、木曾川さんありがとうの実施。 (観光協会、こだまの森、味噌川ダム)	—	B	観光協会とも協力したり、ガイドやインストラクター等募集し、積極的に進めて欲しい。	産業振興課

(2)木祖村の魅力を発信する体験、交流の拡大			
インターネット、SNSを利用した発信	旬の野菜をネット通販で販売		開始年度 R3年度
	特産品を使った地元メニューの紹介		開始年度 R2年度
的を絞った行事によるツアーの企画(祭り等)の開催	地元主導のツアー企画実施		年間実施回数 2回
	ツアー参加者のアンケート、感想		参加者数 60人
観光PR動画の作成と活用	CATV素材を活用した観光PR動画の制作		制作年度 R4年度
	駅や空き家、笑ん館、民宿、食堂とYouTubeでPR動画の放映		放映開始 R5年度
特産品を使った居酒屋メニュー提案	メニューを開発し、居酒屋などへ提案、木祖村デーのイベント開催		賛同事業所数 5社
「源流の里」としての魅力づくり(空き家対策)	土地や空き家の有効利用を図り、有効活用策を研究し、住民、所有者の理解を得られる取り組みを進めます。		
	老朽空き家について、空き家対策協議会の意見を聞きながら、除却も視野に適正な管理を所有者に指導します。		
	空き家や遊休荒廃地などが活用されやすい環境、条件などを研究し、その流動性を高めるために必要な対策を進めていきます。		

生鮮食品のネット通販は未実施。観光協会において注文販売等は実施している。	-	C	生鮮食品のネット通販は量的に対応できないと思われる。鮮度が問われるものが多いので通販は賛成できない	産業振興課
観光協会ホームページにより周知	HPにアップ	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
元気づくり支援金を活用し秋～冬辺の制作実施	1/2実施	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じるため。 空き家の動画で住んでみたいと移住する人は期待できない。自分で修理・改造のできる特別な人に限られる。	産業振興課
未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課
実績なし	実績なし	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	総務課
空き家対策協議会を開催し、村内の空き家について情報共有。 危険空き家所有者には随時改善するよう指導。	-	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じるため。	総務課
空き家や遊休荒廃地などが活用されやすい環境、条件などの研究について具体的に実施できていない。	-	C	空き家は自分で修理・改造ができる人でなければ費用が掛かりすぎる。空き家に住むには多額の補助金が必要	総務課

「源流の里」としての魅力づくり(魅力発信)	インターネットなどの情報メディアを活用した事業展開や教育などさまざまな活用事例を研究し、村民に周知するとともに、インターネット普及率をさらに向上させます。			広域のインターネットの光化により高速インターネット通信が可能となり、利便性が向上した。 広域インターネットの加入状況はR2年度は350世帯、R3年度は360世帯と少しずつではあるが増加してきている。	-	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後の活用に期待します。	総務課
	住民ニーズや広く社会が利用する情報媒体を活用し、情報発信に努めます。			スマホ利用者も多いためTwitterで災害情報等大事な情報発信を行った。 R4年度に向けて、村民の向けの情報発信としてLINEの導入を決定した。	-	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後の活用に期待します。	総務課
	木祖村での住まい情報を提供し、村内住民の定住化や村外からの移住を促進します。			パンフレットを作成し、周知。	-	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 現状ではかなり厳しいと思われる。(生活費の支えや木祖村の魅力の点で)	総務課
	東海地方のみならず長野県内、関東方面にも積極的な情報発信を実施します。			スキー場の情報について県内・東海地方を中心にPR活動を行った。関東方面は八十二銀行のディスプレイPRを行っている。今後コロナの状況を見据え、拡大していきたい。	-	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	産業振興課

(3) 空き家を活用した交流、移住の拡大			
空き家活用のための整備補助(トイレ他水回り)	店舗としての活用支援		制度開始 R4年度
空き家を利用したイベントの実施及び関係人口の拡大	関係人口について定義を行う大人の学校、源流大学、木曾ペインティングスの開催		関係人口 1,000人
空き家バンクの情報に付加価値(農具付き、畑付き)	木祖村空き家バンクへの登録		登録軒数 20軒
移住体験ツアーの実施	体験ツアーの募集、実施		実施回数 4回
			参加者数 50人
空き家を活用した簡易宿泊所設置の提案	空き家を簡易宿泊所にする研究		簡易宿泊所 1軒
空き家所有者の意識改革	空き家の利用価値の情報提供、説明会の開催		参加者数 のべ100人
(4) 多様な価値観を受け入れる土壌の整備			
声かけのための知識(英会話、単語、道案内)教室	声かけのための英会話教室の開催、英語ガイドの養成		開催数 年3回 参加者数 50人
	小冊子の企画、印刷		
移住した方へのアンケートや交流会の実施	移住した方との交流会の開催		実施回数 3回
			参加者数100人

未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	総務課
藤屋や藪原宿内の空き家を活用した木曾ペインティングス(イベント)の実施	調査中	B	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 木曾ペインティング(イベント)では、大きな効果があつて良かったと思う。今後の継続と集客に期待します。	産業振興課
令和2年度 9軒 令和3年度 8軒 村内の空き家調査を実施し登録数を増やしていきたい。	17軒	C	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	総務課
実施なし	実施なし	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	総務課
同上	実施なし	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	総務課
実施なし	実施なし	D	トイレ・水回りの改修は必要(必要な費用を検討すべき) 食糧品を売っている場所に歩いて行ける箇所に欲しい(藪原町並)	総務課
実施なし	実施なし	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。	総務課
未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後進めて欲しい	産業振興課
未実施	未実施	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後進めて欲しい	
実施なし	実施なし	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後進めて欲しい	総務課
実施なし	実施なし	D	十分な効果を得られるため、引き続き取り組んでいくべきと感じる。 今後進めて欲しい	